

# たまには マルチでも登ってみようか

クライマーになったからには、でっかい壁を登りたい。気の合うパートナーとロープを結び合い、グイグイ高度をかせいで岩のてっぺんに立てば、心が満たされることだろう。

ここでは、快適なクライミングを約束してくれるマルチピッチルートを詳しく紹介する。



## 第8回 香川県小豆島・姆岳

### 一般（赤いクラック）ルート（5ピッチ 5.9／AO）

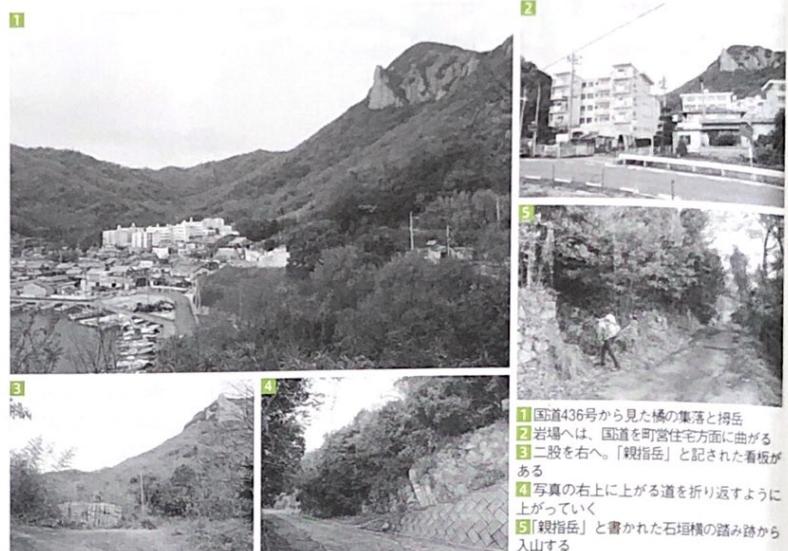
写真=亀田正人 文=佐川史佳

瀬戸内は小豆島の小さな漁村である橋の集落から望む姆岳は、登高欲をかき立てる鋭峰だ。スッパリと垂直にそり立つ姿は、とても厳しく見え、果たして最高グレード5.9というものは本当だろうか、と疑いたくなるほどである。

今回取り上げる一般ルート、別名「赤いクラックルート」は、その名のとおり、赤茶けた岩に走る右上クラックから始まる。壁は垂直前後だが、ところどころにテラスやレッジがあり、フリークライミングを満喫できる好ルートだ。

小豆島までは、岡山や高松からフェリーで1時間程度、姫路から約1時間40分と近く、冬の岩場として関西や中国、四国のクライマーが多く訪れているという。姆岳一般ルートもよく登られており、支点はたくさん打たれている。ただし、リングボルトやRCCボルトが多く、また海沿いとあってサビがひどいものも見られるので、「本チャン」に近い感覚だ（核心部にはハンガーボルトもある）。

A0のポイントは、4ピッチ目の上部で、カンテを左に回り込んだあとに現れるフェイス。フリーで登ると5.10dもしくは11aはあり、少々手ごわい。取材時に会った別のパーティは、みなエイドで抜けている。（取材日=2014年12月22日）



1 国道436号から見た橋の集落と姆岳  
2 岩場へは、国道を町営住宅方面に曲がる  
3 二股を右へ。「親指岳」と記された看板がある  
4 写真の右上に上がる道を折り返すように上がっていく  
5 「親指岳」と書かれた石垣横の踏み跡から入山する

## DATA

### 【アクセス】

橋の集落で国道436号を山側へ曲がる。町営住宅の間を抜ける細い道を進み二股を右折、大きくカーブを抜けた先にある枝道へ折り返すように入り、20~30m進むと石垣横に踏み跡がある。ここが入山口となる。駐車はさらに奥の神社にすることが多いが、地元の人が駐車しているときは控えるべきだろう。砂防ダム付近にも駐車スペースはある。

### 【アプローチ】

赤ベンキで「親指岳」と書かれた石垣の横から踏み跡をたどる。しばらくは赤布やベンキを目印に進み、大きな岩が出てきたら左へ。迷わなければ徒歩20分ほどで岩壁基部に到着する。一般ルートの取付は岩を一段上がったところとなる。

### 【参考ギア】

50mシングルロープ。クイックドロー12本。キャメロット0.75~0.3を1本ずつ携行。風が非常に強いため、フリースとウインドシェル、アンダーウェアは必携（取材時は終始着込んでいた）。

### 【参考タイム】

3~4時間（姆岳TOPまで。下山は含まない）。

### 【下降】

TOP裏側からフィックスロープをたどり10分ほどで取付に戻れる。濡れで滑りやすいので注意。

### 【入浴】

小豆島オートビレッジYOSHIDA（www.olive-pk.jp/account/auto.html）を利用。吉田の岩場のトボが200円で入手できる。入浴は300円。



T-WALL 江戸川橋店  
クライミングプロショップ併設  
地下鉄有楽町線 江戸川橋駅5分  
地下鉄東西線 神楽坂駅9分  
〒112-0005 東京都文京区水道2-5-23  
TEL 03-5802-2273

T-WALL 東村山店  
ボルダリングジム  
西武新宿線・国分寺線 東村山駅4分  
〒189-0014 東京都東村山市本町2-7-1(東原ビル内)  
TEL 042-396-4451

クライミングジム  
**T-WALL**  
ビギナーからエキスパートまで  
誰でも楽しめる4店舗

★スタート講習

★レベルアップ講習会

初めての方でも安心してフリークライミングが楽しめます。

<http://twall.jp/>

T-WALL 錦糸町店  
クライミングプロショップ併設  
JR・地下鉄半蔵門線 錦糸町駅7分  
都営新宿線・地下鉄半蔵門線 住吉駅6分  
〒135-0001 東京都江東区毛利2-10-12  
TEL 03-3634-0730

T-WALL 大岡山店  
ボルダリングジム  
東急目黒線・大井町線 大岡山駅6分  
〒145-0062 東京都大田区北千束1-59-3  
TEL 03-6421-1836